

誇りを持てる、実力を身につける。 自ら未来を拓く、こころざしを持つ。

確かな知識・技術を身につけ、心と体を磨く。

自ら将来や社会の未来を拓く、高いこころざしを胸に。

仲間と共に高め合う3年間がここに 있습니다。

★「鍾駑」とは、優秀な人材を集めて育てることを意味する本校の建学精神です。

校訓

心は広く豊かに

志は高く大きく

日々の努力を惜しまない

教育目標

日々の学習や部活動等に主体的に取り組むことで
自ら達成感を得るとともに、
他者との協働を尊ぶ人間性豊かな生徒を育成する。

生徒の育成像

資質豊かな生徒を集め、御殿場南高生としての誇りと、
将来、日本や世界のために貢献できる人物になるという志を持ち、
勉強や部活動に励み、自らを高めることのできる若者の育成を目指す。

心熱く、本気になれる三年間を～「未見の我」に出会うために



「入学前に想像もできなかったくらい充実した三年間でした。」卒業式を前にした三年生が話してくれた言葉です。その生徒は、私たちにたくさんの感謝の言葉をくれましたが、何より生徒自身が、自分の殻を破るべく文武両道に励み、学校行事や探究学習、資格取得にチャレンジしたからこそのことです。

高校の学びは、想像以上に広く、深いものです。それ以上に、皆さんの中に眠っている可能性はもっと広く、深い。未知なる可能性のことを「未見の我」と表されることがありますが、これは、幕末に活躍した吉田松陰が、「未だ、見たことのなかった自分を目指しなさい。心は熱く、一生に一度くらい、本気でやってみなさい。必ず達成します。運命を造りなさい。」と話した言葉がもとになったといわれています。

御殿場南高校で、授業、部活動、学校行事、キャリア教育「Cプロジェクト」、SDGs探究学習等、多様な教育活動が用意されています。失敗しても大丈夫。皆さんは一人ではありません。必ずそこには共に支え合い、高め合う仲間たちがいて、一緒に乗り越えられます。失敗は挑戦した勲章です。恐れずに、一生に一度の高校生活を、心熱く、本気になって取り組んでみませんか?きっとその先には、社会のために役に立ちたいという「こころざし」と、その「こころざし」を達成するために、驚くほど強く立ち上がろうとする「未見の我」に出会えるはずです。

私たちと一緒に、皆さん一人ひとりの中にある、まだ見ぬ可能性を見つけていきましょう。

静岡県立御殿場南高等学校長 渡辺 洋介

たくさんの経験を与えてくれました

私は御殿場南高校で様々な挑戦を経験し、成功や失敗を通して多くのことを学びました。1、2年生のときに取り組んだ探究活動では、思うような成果を得られないこともありましたが、その過程で新たな発見や価値観に出会うことができました。また、学級活動や部活動を通じて、集団を先頭に



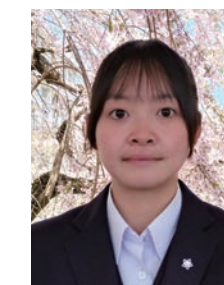
立って引っ張る立場の責任や難しさを実感し、大きく成長することができました。

こうした貴重な経験ができたのは、御殿場南高校に入学したからこそだと思っています。これらの学びや経験は、これからの社会で必ず活かされると信じています。

ハンドボール部 3年 笠原 春太郎(小山中)

御殿場南高校での学校生活を通して、自己理解が深まりました

私は、御殿場南高校での学校生活や部活動を通して、自己管理能力を高めることができました。部活動と勉強の両立に苦労した時期もありましたが、隙間時間を活用したり、周囲に頼ったりする中で優先順位の設定を学び、最大限の力が発揮できるような計画を立ててから行動すること



で乗り越えました。また部活動では、女子テニス部の部長として仲間と目標を共有し、対話を欠かさなかったことで、前向きに努力を続けることができたと思います。高校生活で得たこれらの力を今後の様々な場面で発揮していきたいです。

女子テニス部 3年 東條 星南(御殿場中)